

令和3年度

准看護師試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

注意事項

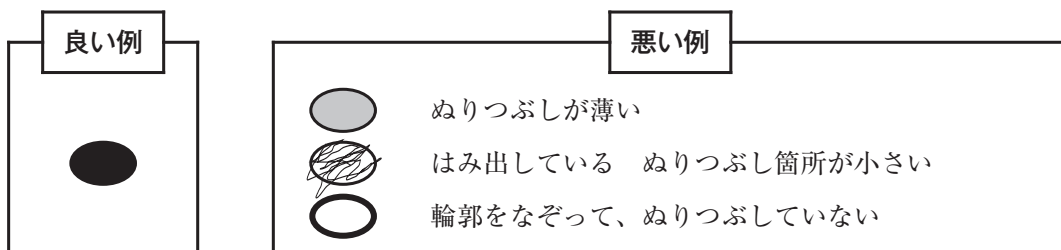
- 1 解答用紙には「氏名」を忘れずに記入してください。
- 2 受験地コード（2ケタ）・受験番号（4ケタ）の記入（ぬりつぶし）は、誤りのないよう、しっかりと確認してください。

<記入例> 東京都（受験地コード13） 受験番号（0123）の場合

受験地	1	十の位	① ● ② ③ ④
	3	一の位	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

受験番号	0	千の位	● ① ② ③ ④
	1	百の位	① ● ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	2	十の位	① ② ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	3	一の位	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 3 試験時間は、午後1時30分から午後4時までの2時間30分です。
- 4 解答は、必ず解答用紙（マークシート）に記入してください。
- 5 各問題には、1、2、3、4の四つの選択肢がありますが、1つだけを選び、解答欄 ○ の中を濃く完全にぬりつぶしてください。



- 6 記入はすべてHBの鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。（ボールペンやフリクションペンで記入すると、採点されません。）
- 7 答えを修正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消してください。（消しあとが残っていると誤って採点される場合があります。）
- 8 試験時間中に発言をしてはいけません。また、質問があるときには手を挙げてください。

受験地（都道府県）コード表

JIS 規格

コード	受験地	コード	受験地	コード	受験地
0 1	北海道	1 7	石川県	3 3	岡山県
0 2	青森県	1 8	福井県	3 4	広島県
0 3	岩手県	1 9	山梨県	3 5	山口県
0 4	宮城県	2 0	長野県	3 6	徳島県
0 5	秋田県	2 1	岐阜県	3 7	香川県
0 6	山形県	2 2	静岡県	3 8	愛媛県
0 7	福島県	2 3	愛知県	3 9	高知県
0 8	茨城県	2 4	三重県	4 0	福岡県
0 9	栃木県	2 5	滋賀県	4 1	佐賀県
1 0	群馬県	2 6	京都府	4 2	長崎県
1 1	埼玉県	2 7	大阪府	4 3	熊本県
1 2	千葉県	2 8	兵庫県	4 4	大分県
1 3	東京都	2 9	奈良県	4 5	宮崎県
1 4	神奈川県	3 0	和歌山県	4 6	鹿児島県
1 5	新潟県	3 1	鳥取県	4 7	沖縄県
1 6	富山県	3 2	島根県		

問題 1 大腿部にある筋はどれか。

- 1 縫工筋ほうこうきん
- 2 腓腹筋
- 3 三角筋
- 4 大殿筋だいでんきん

問題 2 心電図と心周期について、正しいのはどれか。

- 1 P波は、心室の興奮を反映する。
- 2 T波は、心房の興奮を反映する。
- 3 QRS波の直後から、心筋は収縮する。
- 4 QRS波に対応し、心音の第2音を聴取する。

問題 3 末梢神経系について、正しいのはどれか。

- 1 脳神経は、10対ある。
- 2 迷走神経は、せきずい脊髄神経の一つである。
- 3 自律神経は、こっかくきん骨格筋に作用する。
- 4 交感神経と副交感神経は、拮抗性の二重支配を行う。

問題 4 呼吸の生理について、正しいのはどれか。

- 1 成人の安静時1回換気量は、約200 mLである。
- 2 努力性肺活量の最初の1秒間に呼出される量を、1秒量という。
- 3 肺胞内の酸素分圧は、80 mmHgである。
- 4 酸素のほとんどは、血液に溶けて運搬される。

問題 5 肝臓と胆汁について、正しいのはどれか。

- 1 肝臓は、右葉・中葉・左葉に分かれる。
- 2 肝臓は、肝小葉とグリソン鞘からなる。
- 3 胆汁は、胆管から分泌される。
- 4 胆汁は、ファーター乳頭（大十二指腸乳頭）から胃内に排出される。

問題 6 血液の成分について、正しいのはどれか。

- 1 リンパ球は、白血球の一つである。
- 2 ヘモグロビンは、成人女性では約 18 g/dL である。
- 3 血小板は、脾臓でつくられる。
- 4 ABO 式血液型は、白血球表面にある抗原によって決定される。

問題 7 ヒトの細胞の内部構造について、正しいのはどれか。

- 1 核の中には、遺伝情報の本体である RNA が含まれている。
- 2 核の中には、44 個の染色体がある。
- 3 ミトコンドリアは、細胞に必要なたんぱく質を合成する。
- 4 ヒトの細胞分裂は、有糸分裂である。

問題 8 甲状腺について、正しいのはどれか。

- 1 甲状腺は、パラソルモン (PTH) を分泌する。
- 2 甲状腺ホルモンは、基礎代謝を低下させる。
- 3 甲状腺刺激ホルモンは、下垂体前葉から分泌される。
- 4 甲状腺機能亢進症を、クレチン症 (病) という。

問題 9 腎機能について、正しいのはどれか。

- 1 糸球体濾過量 (GFR) とは、糸球体で単位時間に濾過される血漿の量である。
- 2 糸球体濾過量 (GFR) は、成人男子で約 500 mL/分である。
- 3 ブドウ糖は、遠位尿細管で 100 % 再吸収される。
- 4 集合管では、水の再吸収は行われない。

問題 10 ビタミンと欠乏症の組合せで、正しいのはどれか。

- | | | |
|-----------------|----|----------|
| 1 ビタミン A | —— | 壊血病 |
| 2 ビタミン C | —— | 脚気 |
| 3 ビタミン D | —— | くる病 (小児) |
| 4 ナイアシン (ニコチン酸) | —— | 夜盲症 |

問題 11 糖尿病の食事療法について、正しいのはどれか。

- 1 エネルギー摂取量は、現在の体重を基準とする。
- 2 インスリン治療中は、食事療法は行わない。
- 3 脂質の制限は必要ない。
- 4 炭水化物のエネルギー比率を 50～60 % とする。

問題 12 1gあたりの熱量が9kcalのものはどれか。

- 1 脂 質
- 2 たんぱく質
- 3 糖 質
- 4 ビタミンC

問題 13 薬物とその副作用の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 アトロピン —— 不 眠
- 2 モルヒネ —— 下 痢
- 3 シクロスポリン —— ^{ひよりみ}日和見感染
- 4 ループ利尿薬 —— 高カリウム血症

問題 14 薬物投与の経路（適用方法）について、正しいのはどれか。

- 1 皮下注射法は、静脈内注射法に比し、薬物の作用の発現が速い。
- 2 直腸内投与は、初回通過効果（ファーストパス効果）を受けない。
- 3 経口投与された薬物は、主に胃で代謝される。
- 4 薬物は、皮膚からは排泄されない。

問題 15 抗感染症薬について、正しいのはどれか。

- 1 バンコマイシンは、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）感染症の治療薬である。
- 2 マクロライド系薬は、結核の治療薬である。
- 3 セフェム系抗菌薬は、ヘリコバクター・ピロリ菌（ピロリ菌）の治療薬である。
- 4 抗インフルエンザウイルス薬は、症状発現から72時間以内に服用を開始することが望ましい。

問題 16 大腸がんについて、正しいのはどれか。

- 1 直腸には発生しない。
- 2 扁平上皮がんが多い。
- 3 早期大腸がんは、粘膜下層までにとどまるものをいう。
- 4 肉眼的分類にデュークス分類が用いられる。

問題 17 循環器疾患について、正しいのはどれか。

- 1 弁膜症は、感染性心内膜炎やリウマチ熱の後遺症で起きる。
- 2 心筋症は、突然死の原因にはならない。
- 3 ファロー四徴症では、心房中隔欠損・大動脈狭窄・肺動脈騎乗・左室肥大を認める。
- 4 粥状硬化症のアテローム（粥腫）には、でんぷんが沈着している。

問題 18 病理検査について、正しいのはどれか。

- 1 細胞診は、切除された組織を用いて行う。
- 2 組織診断（生検）は、子宮頸がんや肺がんの検診に用いられる。
- 3 迅速診断とは、主に手術中に検体の病理診断を行うことをいう。
- 4 術中診断では、組織の固定を行わない。

問題 19 頭蓋内疾患のうち、病理検査で老人斑が認められるのはどれか。

- 1 脳梗塞
- 2 アルツハイマー病
- 3 プリオン病
- 4 神経膠腫（グリオーマ）

問題 20 常染色体劣性遺伝による疾患はどれか。

- 1 マルファン症候群
- 2 フェニルケトン尿症
- 3 神経線維腫症（レックリングハウゼン病）
- 4 血友病

問題 21 全身性エリテマトーデス（SLE）に関与するのはどれか。

- 1 I型アレルギー
- 2 II型アレルギー
- 3 III型アレルギー
- 4 IV型アレルギー

問題 22 DNA ウイルスはどれか。

- 1 ヘルペスウイルス
- 2 コロナウイルス
- 3 インフルエンザウイルス
- 4 麻疹ウイルス

問題 23 高圧蒸気滅菌器（オートクレーブ）を用いる滅菌法について、正しいのはどれか。

- 1 1気圧、100℃、20分
- 2 1気圧、100℃、60分
- 3 2気圧、121℃、20分
- 4 2気圧、121℃、60分

問題 24 毒素型食中毒を起こすのはどれか。

- 1 ボツリヌス菌
- 2 サルモネラ属
- 3 カンピロバクター
- 4 腸炎ビブリオ

問題 25 事前指示書（生前発効遺言書）について、誤っているのはどれか。

- 1 リビングウィルと呼ばれる。
- 2 意思決定能力がある間に文書で作成する。
- 3 家族や医療従事者にとって意思決定の手がかりとなる。
- 4 法的に位置付けられている。

問題 26 医療倫理の原則でないのはどれか。

- 1 依存の原則
- 2 善行の原則
- 3 無危害の原則
- 4 正義・公正の原則

問題 27 セリエが提唱したストレスの生体反応で、最初に現れるのはどれか。

- 1 抵抗期
- 2 警告反応期
- 3 維持期
- 4 疲憊期^{ひはいき}

問題 28 キューブラー・ロスによる死の受容過程について、正しいのはどれか。

- 1 否認 → 抑うつ → 取り引き → 怒り → 受容
- 2 抑うつ → 否認 → 怒り → 取り引き → 受容
- 3 怒り → 否認 → 取り引き → 抑うつ → 受容
- 4 否認 → 怒り → 取り引き → 抑うつ → 受容

問題 29 ライフサイクルと心理の特徴・心理的危機の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 乳幼児期 —— 分離不安
- 2 青年期 —— 空の巣症候群
- 3 成人期 —— せん妄
- 4 老年期 —— 燃え尽き症候群

問題 30 健康日本 21（第二次）の基本的な方向として、示されているのはどれか。

- 1 平均寿命の延伸
- 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防
- 3 感染症予防
- 4 職業性疾病の減少

問題 31 平成 29 (2017) 年の合計特殊出生率に、最も近いのはどれか。

- 1 1.0
- 2 1.2
- 3 1.4
- 4 1.6

問題 32 保健師助産師看護師法における業務上の義務に該当しないのはどれか。

- 1 業務範囲を守る義務
- 2 業務に従事する者の届出の義務
- 3 業務上の秘密を守る義務
- 4 看護研究を行う義務

問題 33 産前産後の休業を規定する法律はどれか。

- 1 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律 (男女雇用機会均等法)
- 2 労働基準法
- 3 雇用保険法
- 4 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律 (育児休業法)

問題 34 健康状態に応じた看護活動について、適切なのはどれか。

- 1 急性期は、日常生活の自立に向けた援助を優先する。
- 2 回復期は、その人らしい生活ができることを優先する。
- 3 慢性期は、症状改善に向けた援助を優先する。
- 4 終末期は、安らかな死を迎えられるように援助する。

問題 35 発達的に幼稚な段階に戻る自我の防衛機制はどれか。

- 1 逃避
- 2 代償
- 3 転換
- 4 退行

問題 36 准看護師制度が制定されたのはいつか。

- 1 昭和 23 (1948) 年
- 2 昭和 26 (1951) 年
- 3 昭和 32 (1957) 年
- 4 昭和 39 (1964) 年

問題 37 社会福祉施設はどれか。

- 1 訪問看護ステーション
- 2 特別養護老人ホーム
- 3 介護老人保健施設
- 4 市町村保健センター

問題 38 看護活動でないのはどれか。

- 1 診療の補助
- 2 相談・指導・調整
- 3 療養上の世話
- 4 診断・処方

問題 39 インフォームドコンセントについて、適切なのはどれか。

- 1 説明と同意と訳される。
- 2 医師以外を行わない。
- 3 同じ行為に対して、何度も行う必要はない。
- 4 患者の自己決定権は、尊重されない。

問題 40 血圧測定について、正しいのはどれか。

- 1 触診法では、拡張期血圧を測ることができる。
- 2 マンシェットの幅が狭いと血圧は高くなる。
- 3 麻痺のある患者は、麻痺側で計測する。
- 4 収縮期血圧は、臥位より立位のほうが高くなる。

問題 41 ボディメカニクスについて、適切なのはどれか。

- 1 膝を立てないほうが、小さな力で体位変換ができる。
- 2 患者の移動を行う場合には、てこの原理を活用する。
- 3 患者を水平移動するときは、なるべく身体を患者から離して行う。
- 4 患者を支えるときは、看護師の足の幅が狭いほうが安定する。

問題 42 身体計測について、適切なのはどれか。

- 1 身長測定は、耳眼水平位にして測定する。
- 2 女性の胸囲測定は、巻き尺を乳房下部に対して水平にあてる。
- 3 仰臥位^{ぎょうが い}での腹囲測定をするときは、膝を曲げて測定をする。
- 4 握力を複数回測定する場合は、その平均値を記録する。

問題 43 患者の経過や情報を要約したものはどれか。

- 1 基礎情報
- 2 クリニカルパス
- 3 看護サマリー
- 4 経過記録

問題 44 20滴で1 mLの輸液セットを使用し、輸液500 mLを6時間で投与するときの滴下数で、正しいのはどれか。

- 1 24～25 滴／分
- 2 27～28 滴／分
- 3 30～31 滴／分
- 4 33～34 滴／分

問題 45 胃洗浄について、適切なのはどれか。

- 1 胃管は12～14 Frの管を用いる。
- 2 洗浄液は37～38℃とする。
- 3 体位はファーラー位にする。
- 4 1回の洗浄液の量は400～500 mLとする。

問題 46 体格指数 (BMI) の計算式で、正しいのはどれか。

- 1 体重 (kg) ÷ 身長 (m)²
- 2 体重 (kg) ÷ 身長 (m)
- 3 身長 (cm) ÷ 体重 (kg)
- 4 身長 (cm) ÷ 体重 (kg)²

問題 47 腹腔^{せんし}穿刺について、誤っているのはどれか。

- 1 体位は仰臥位^{ぎょうがい}にする。
- 2 穿刺^{せんし}部位は、モンロー-リヒター線の臍窩^{さいか}より 2/3 の部位である。
- 3 穿刺^{せんし}前後に腹囲を測定する。
- 4 排液中、血圧低下によるショックに注意する。

問題 48 ジャパン・コーマ・スケール (JCS, 3-3-9 度方式) で、意識レベルⅢ-100 と判定される状態はどれか。

- 1 痛み刺激に対して払いのける動作をする。
- 2 自分の名前や生年月日が言えない。
- 3 大声で呼ぶか、身体を揺さぶれば開眼する。
- 4 痛み刺激にまったく反応しない。

問題 49 検温法について、正しいのはどれか。

- 1 便秘がある場合は、直腸で測定する。
- 2 直腸^{えきか}、腋窩^{えきか}、口腔のうち、口腔温が一番高い。
- 3 腋窩^{えきか}温は、体温計を体軸に対し 90 度の角度で挿入する。
- 4 口腔温は、体温計の感温部が舌下に当たるよう斜めに挿入する。

問題 50 感染の標準予防策 (スタンダードプリコーション) について、適切なのはどれか。

- 1 手指衛生 (手洗い) が、最も重要である。
- 2 すべての人の血液・汗を、感染の可能性のあるものとして扱う。
- 3 患者に使用したりネン・衛生材料は、すべて焼却する。
- 4 手袋・マスクを着用すれば、個人防護具 (PPE) としては十分である。

問題 51 ノンレム睡眠について、正しいのはどれか。

- 1 急速眼球運動を伴う。
- 2 大脳を休ませる役割がある。
- 3 夢を見ていることが多い。
- 4 筋の緊張は、レム睡眠中に比べて低下している。

問題 52 入浴の援助で、適切なのはどれか。

- 1 空腹時に行く。
- 2 湯の温度は 43～44℃ とする。
- 3 入浴中は、浴室の窓を開けておく。
- 4 入浴後は、水分補給を促す。

問題 53 浣腸時の体位について、適切なのはどれか。

- 1 立位
- 2 座位
- 3 右側臥位そくがい
- 4 左側臥位そくがい

問題 54 鑷子せつしを用いた無菌操作について、誤っているのはどれか。

- 1 滅菌物は、腰から上の視野に入る範囲で扱う。
- 2 鑷子せつしを取り出すときは、鑷子せつしの先端を閉じる。
- 3 つねに先端が、水平より下を向くように持つ。
- 4 不潔な鑷子せつしが、清潔な鑷子せつしより高い位置にあるようにする。

問題 55 呼吸について、正しいのはどれか。

- 1 腹式呼吸は、横隔膜を使った呼吸である。
- 2 外呼吸は、体組織における血液と細胞とのガス交換のことである。
- 3 呼吸数を測定する場合、対象者に伝えてから測定をする。
- 4 クスマウル呼吸は、呼吸が急に 4～5 回起こったり、無呼吸になる呼吸である。

問題 56 成人の脈拍が1分間に100回以上の場合、正しいのはどれか。

- 1 徐脈
- 2 大脈
- 3 頻脈
- 4 速脈

問題 57 看護過程について、正しいのはどれか。

- 1 看護問題の明確化は、看護過程の最初のステップである。
- 2 看護問題の優先順位は、解決可能なものが高くなる。
- 3 看護計画は、観察計画・ケア計画・教育計画の3種類に分類して立案する。
- 4 看護の評価は、退院時に行う。

問題 58 良肢位^{りょうしゐ}について、正しいのはどれか。

- 1 肩関節外転10～30度
- 2 肘関節^{ちゅう}屈曲45度
- 3 股関節外転30度
- 4 膝関節^{しつ}屈曲30度

問題 59 食事介助について、正しいのはどれか。

- 1 仰臥位^{ぎょうがい}を保持する。
- 2 右片麻痺がある患者では、患者の左側から食物を口に入れる。
- 3 患者の上方から、スプーンにのせた食事を口へ運ぶ。
- 4 食後は、速やかに安静臥床^{がしやう}を促す。

問題 60 一時的吸引について、適切なのはどれか。

- 1 カテーテル挿入時は、カテーテルをまわしながら挿入する。
- 2 1回の吸引は、30秒かけて行う。
- 3 鼻腔・口腔内の吸引は、無菌操作で行う。
- 4 吸引圧は、150 mmHg (20 kPa) に調整する。

問題 61 陰部洗浄について、適切でないのはどれか。

- 1 シャワーボトル（プラスチックボトル）には、38～40℃の温湯を入れておく。
- 2 上体はセミファーラー位にする。
- 3 陰部は傷つきやすいのでやさしく洗う。
- 4 女性は、肛門から尿道口に向かって洗浄する。

問題 62 寝衣交換について、適切なものはどれか。

- 1 麻痺のある患者の場合、患側から脱がせ、健側から着せる。
- 2 臥床患者のパジャマのズボンの交換は、患者の両膝を伸展し行う。
- 3 和式寝衣の場合は、右の前身ごろを内側（右前）にする。
- 4 寝衣交換を終えてから、清拭を行う。

問題 63 酸素吸入について、正しいのはどれか。

- 1 酸素ボンベは、日光に当たる場所に保管する。
- 2 酸素吸入を行っている患者が、苦しいと訴えるときは、酸素流量を増やす。
- 3 酸素流量計のボール型は、ボールの中心に目線の高さを合わせて読む。
- 4 鼻（鼻腔）カニューレは、酸素マスクより高濃度の酸素を投与できる。

問題 64 輸血法について、正しいのはどれか。

- 1 同種血輸血は、自分の血液をあらかじめ貯血して使用する。
- 2 輸血施行時は、輸液セットを用いる。
- 3 静脈留置針は、成人の場合23～24Gが適している。
- 4 輸血開始から5分間はベッドサイドを離れず、患者の状態を観察する。

問題 65 手洗いについて、適切なものはどれか。

- 1 石けんと流水による場合は、10～20秒かけて洗う。
- 2 指輪は装着したまま洗う。
- 3 指を交差させて指間を洗う。
- 4 手掌側の小指の洗い残しが多い。

問題 66 褥瘡^{じよくそう}を予防する援助について、適切でないのはどれか。

- 1 ブレーデンスケールで発生を予測する。
- 2 側臥位^{そくがい}は45度が望ましい。
- 3 褥瘡^{じよくそう}発生リスクの高い患者には、体圧分散マットレスを使用する。
- 4 通常のマットレスでは、2時間ごとの体位変換が必要である。

問題 67 臥床^{がしょう}患者のリネン（シーツ）交換について、適切なのはどれか。

- 1 1人で行う場合、ベッド柵を用いて転落を予防する。
- 2 ランドリーバッグは頭側に置く。
- 3 粘着クリーナーは、足側から頭側に向けて使う。
- 4 上シーツは、患者の足元にゆとりをつくらず、マットレスに入れ込む。

問題 68 薬物療法を継続するための指導について、適切なのはどれか。

- 1 自己の判断で、薬物の量を調整できるよう指導する。
- 2 生活スタイルに、服薬を組み込むよう指導する。
- 3 看護師は、薬理作用の説明は行わない。
- 4 指示が守れない場合は、薬物療法を中止する。

問題 69 回復期・リハビリテーション期にある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 心理的には安定している。
- 2 日常生活動作（ADL）は、理学療法士が援助するので、看護師は関わらない。
- 3 家族の不安を解決することは、患者を支えることにつながる。
- 4 社会資源は利用できない。

問題 70 トリアージについて、正しいのはどれか。

- 1 多数の傷病者が同時に発生した場合、搬送する病院別に区分することをトリアージという。
- 2 判定は数人で行う。
- 3 トリアージタグの黄色は、最優先治療群に区分される。
- 4 トリアージの結果は4区分に分類される。

問題 71 器質性便秘の原因となるのはどれか。

- 1 食事・生活習慣の変化
- 2 大腸がん
- 3 精神的ストレスや緊張の高まり
- 4 排便の意識的抑制

問題 72 ムーアの分類による術後患者の回復過程の相と一般的な臨床所見（生体反応）の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 第1相 —— 心拍数の減少
- 2 第2相 —— 体温の正常化
- 3 第3相 —— 体重の減少
- 4 第4相 —— 周囲への関心に戻る

問題 73 ショックの5徴候にないのはどれか。

- 1 虚脱
- 2 冷汗
- 3 顔面紅潮こうちょう
- 4 脈拍触知不能

問題 74 放射線療法の特徴について、正しいのはどれか。

- 1 生殖腺は、放射線感受性が低い。
- 2 化学療法に比べて全身への影響は少ない。
- 3 疼痛緩和を目的に行うことを、根治的治療（根治的適応）という。とうつう
- 4 照射後6か月以内に出現する急性有害反応（急性障害）がある。

問題 75 急性期にある患者の看護で、優先度の低いのはどれか。

- 1 生命維持のための援助
- 2 症状の緩和に向けた援助
- 3 障害受容への援助
- 4 家族の不安への援助

問題 76 集中治療室（ICU）に収容する患者の病態・疾患について、適切でないのはどれか。

- 1 精神疾患
- 2 急性呼吸不全
- 3 意識障害・昏睡
- 4 急性心筋梗塞

問題 77 生活習慣病について、適切なのはどれか。

- 1 早期発見・早期治療は、一次予防である。
- 2 健康寿命の延伸が、予防につながる。
- 3 認知症・膠原病は生活習慣病に含まれる。
- 4 禁煙や積極的な運動が、その発症と進行を増幅させる。

問題 78 呼吸理学療法（呼吸リハビリテーション）について、適切なのはどれか。

- 1 慢性閉塞性肺疾患（COPD）など、呼吸不全を呈するほとんどの肺疾患が適応となる。
- 2 口すぼめ呼吸は、吸気（吸息）と呼気（呼息）の時間を同じにしてゆっくり行う。
- 3 体位ドレナージでは、痰が貯留している肺区域を下側にした体位をとる。
- 4 スクイーミングは、胸部を吸気（吸息）時に圧迫する方法である。

問題 79 気管支喘息患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 発作が激しいときには、^{ぎょうがい}仰臥位をとるとよいことを説明する。
- 2 水分補給やネブライザーを行う。
- 3 アレルゲンの除去を目的とした環境整備を促す。
- 4 ピークフローメーターで測定する習慣を身につけるよう説明する。

問題 80 肺がんの組織型の特徴で、正しいのはどれか。

- 1 腺がんは、初期から^{がいそう}咳嗽や血痰などの症状が現れる。
- 2 腺がんは、肺門に近い部位に発生しやすい。
- 3 ^{へんべいじょうひ}扁平上皮がんは、喫煙との関係が深い。
- 4 ^{へんべいじょうひ}扁平上皮がんは、肺がんの中では最も多い。

問題 81 徐脈性不整脈はどれか。

- 1 期外収縮
- 2 WPW（ウォルフ・パーキンソン・ホワイト）症候群
- 3 心室細動
- 4 房室ブロック

問題 82 狭心症の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 硝酸薬（ニトログリセリン）による血圧上昇について説明する。
- 2 硝酸薬（ニトログリセリン）は、かんだり飲んだりしてもよいことを説明する。
- 3 胸痛は、1時間程度まで硝酸薬（ニトログリセリン）で様子を見るよう説明する。
- 4 硝酸薬（ニトログリセリン）の冠状動脈拡張作用について説明する。

問題 83 心臓弁膜症について、正しいのはどれか。

- 1 大動脈弁狭窄症は、右心室の負荷をきたす。
- 2 僧房弁狭窄症では、左房圧が上昇し、肺うっ血をきたす。
- 3 大動脈弁閉鎖不全症の原因は、先天性である。
- 4 僧房弁閉鎖不全症では、収縮期に右心室から右心房へ血液の逆流を生じる。

問題 84 高血圧症患者の生活指導で、適切なのはどれか。

- 1 食事制限は不要である。
- 2 禁煙する必要はない。
- 3 定期的に血圧測定を実施し、記録する。
- 4 運動制限が必要である。

問題 85 心臓カテーテル検査を受ける患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 目的や検査方法について説明する。
- 2 検査は、全身麻酔下で行われると説明する。
- 3 検査中は、バイタルサイン及び心電図などの生体モニターの観察を頻回に行う。
- 4 造影剤を排泄させるために、水分摂取を促す。

問題 86 貧血症状のある患者について、適切なのはどれか。

- 1 貧血の程度に関係なく、臥床安静がしやうが必要であることを説明する。
- 2 ヘモグロビン 10.0 g/dL 以下は、生体にとって危険な状況であることを説明する。
- 3 高齢者でなければ、転倒予防の必要はない。
- 4 保温に努めるよう説明する。

問題 87 黄疸のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 運動を促す。
- 2 掻痒感そうようかんが強いときは、石けんを用いた清拭せいしきをする。
- 3 緩下薬かんげの使用は避ける。
- 4 尿・便の色を観察する。

問題 88 人工肛門（ストーマ）造設術を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 ストーマのイメージを持つことができるように、手術前から説明する。
- 2 術後、装具の自己管理方法の説明は、一度に行う。
- 3 造設後は入浴できないと説明する。
- 4 退院後の仕事・外出は、制限があることを説明する。

問題 89 胆石症について、正しいのはどれか。

- 1 診断には、腹部エックス線写真が有用である。
- 2 胆石症の症状には、左胸部痛がある。
- 3 疼痛とうつうは、低たんぱくの食事摂取が誘因となることがある。
- 4 胆石かんとんの嵌頓たんのおが起こると、急性胆嚢炎を併発しやすい。

問題 90 胃切除術後の患者の食事指導について、適切なのはどれか。

- 1 全粥から開始する。
- 2 早期ダンピング症候群は、空腹により起こる。
- 3 1回の食事に30分以上かける。
- 4 食後は仰臥位ぎやうが いをとるよう説明する。

問題 91 クッシング症候群の症状について、誤っているのはどれか。

- 1 高カリウム血症
- 2 多様な精神状態
- 3 筋力の低下
- 4 易感染

問題 92 パーキンソン病のヤールの重症度分類で、姿勢反射（保持）障害が出現し、転倒のリスクが高まるのはどれか。

- 1 ステージ1
- 2 ステージ2
- 3 ステージ3
- 4 ステージ4

問題 93 頭蓋内圧亢進を示す特徴的な症状はどれか。

- 1 項部硬直
- 2 頭痛・嘔吐
- 3 羞明^{しゅうめい}
- 4 回転性めまい

問題 94 筋萎縮性側索硬化症^{そくさく}の直接の死亡原因となるのはどれか。

- 1 上肢の筋肉の萎縮
- 2 感覚障害
- 3 膀胱直腸障害
- 4 呼吸障害

問題 95 膠原病^{こうげん}の特徴について、正しいのはどれか。

- 1 特定の内臓障害によって発症する。
- 2 自己免疫疾患の一つである。
- 3 治療には抗菌薬が用いられる。
- 4 早期治療で完治する。

問題 96 関節リウマチ患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 急性炎症所見がみられても、関節可動域訓練を行うよう説明する。
- 2 洋式トイレを使用し、手すりをつけるようすすめる。
- 3 抗リウマチ薬の効果は、すぐに出ると説明する。
- 4 カップを持つときは、取っ手に指をしっかりと入れるよう説明する。

問題 97 女性生殖器疾患の検査について、誤っているのはどれか。

- 1 内診時はシムス位をとる。
- 2 超音波断層検査には、経膈法がある。
- 3 子宮卵管造影法では、アレルギー症状の出現に注意する。
- 4 ダグラス窩^{かせんし}穿刺は、子宮外妊娠の疑いがある場合に行われる。

問題 98 乳がん術後のリンパ浮腫のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 肩から指先に向かって、ゆっくりとマッサージを行う。
- 2 重い物は、健側^{けんそく}上肢で持つよう説明する。
- 3 患側上肢は、できるだけ下垂するよう説明する。
- 4 細菌感染は起こりにくいと説明する。

問題 99 熱傷でデブリドマン（壊死組織除去）を行うのはどれか。

- 1 I 度
- 2 II 度真皮浅層
- 3 II 度真皮深層
- 4 III 度

問題 100 蕁麻疹^{じんましん}患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 原因の除去に努める。
- 2 患部^{おんあなぼう}に温罨法を施行する。
- 3 熱めの湯で入浴することをすすめる。
- 4 ステロイド薬の内服管理について説明する。

問題 101 大腿骨頸部^{けい}骨折術後の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 直後から自分で体位変換を行うよう説明する。
- 2 水分摂取を控えるよう説明する。
- 3 褥瘡^{じよくそう}予防に努める。
- 4 リハビリテーションは、抜糸後に開始する。

問題 102 腰椎^{ようつい}椎間板^{かんばん}ヘルニアの症状について、誤っているのはどれか。

- 1 下肢痛（坐骨神経痛）
- 2 感覚障害（鈍麻）・筋力低下
- 3 下肢静脈血栓
- 4 腰痛

問題 103 ギプス固定時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 損傷部位の1関節を固定する。
- 2 プラスチックキャストを使用するときは、皮膚に直接巻く。
- 3 損傷部位^{りょうし}を良肢位に矯正して固定する。
- 4 ギプス包帯は、指先で圧迫しながら巻いていく。

問題 104 牽引中の看護について、適切なのはどれか。

- 1 重錘^{じゅうすい}は、床に着いていることを確認する。
- 2 体位変換は、患者の訴えによって、好む体位にする。
- 3 筋等尺性運動は禁忌とする。
- 4 牽引中は手袋や靴下で保温する。

問題 105 歯科領域と看護の組合せで、適切なのはどれか。

- 1 義歯 —— 熱湯で洗浄
- 2 歯周病 —— 局所安静の保持
- 3 開口障害 —— 口腔ケアの指導
- 4 抜歯 —— 当日の飲酒・入浴は可能であると説明

問題 106 白内障手術後の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 床上安静は、6時間であることを説明する。
- 2 転倒事故の危険性について説明する。
- 3 洗顔・洗髪は、帰宅後より可能であると説明する。
- 4 眼鏡調整は、翌日に行うと説明する。

問題 107 Aさん(28歳、女性)。1週間前に風邪を引いて、一旦解熱したが、その後、尿量減少と浮腫に気づいて受診し、急性糸球体腎炎と診断された。

Aさんの浮腫を軽減するために、制限が必要なのはどれか。

- 1 エネルギー
- 2 水分
- 3 糖質
- 4 脂質

問題 108 血液透析導入期に出現する不均衡症候群の特有な症状はどれか。

- 1 呼吸困難
- 2 腹痛
- 3 悪心・嘔吐
- 4 下痢

問題 109 血液を介して感染するのはどれか。

- 1 麻疹
- 2 B型肝炎
- 3 水痘
- 4 疥癬

問題 110 インフルエンザについて、正しいのはどれか。

- 1 飛沫により感染する。
- 2 細菌感染症である。
- 3 潜伏期間は2週間である。
- 4 予防接種には、生ワクチンが用いられる。

問題 111 敗血症の症状はどれか。

- 1 体温の異常
- 2 呼吸数の減少
- 3 尿量の増加
- 4 心拍数の減少

問題 112 症候・疾患と看護の組合せで、適切なのはどれか。

- 1 鼻出血 —— 血液は飲み込むよう説明する。
- 2 中耳炎 —— 鼻は強くかむよう説明する。
- 3 メニエール病 —— 食事の制限はないと説明する。
- 4 急性扁桃炎 —— 口腔内の清潔保持方法について説明する。

問題 113 小規模多機能型居宅介護について、正しいのはどれか。

- 1 デイサービス（通い）を中心にしている。
- 2 ショートステイ（泊り）は行わない。
- 3 指定基準の登録定員は50名である。
- 4 看護職員の配置義務はない。

問題 114 高齢者の虐待について、誤っているのはどれか。

- 1 高齢者の虐待を防止するための法律がある。
- 2 介護の放棄・放任も虐待である。
- 3 介護職員による虐待が報告されている。
- 4 発見した場合は、保健所が窓口になる。

問題 115 高齢者の睡眠の援助で、適切なのはどれか。

- 1 睡眠不足のときは、起床時間をずらすよう説明する。
- 2 昼寝はしないよう指導する。
- 3 危険防止のため、就寝時も照明をつけたまま寝るようにすすめる。
- 4 睡眠薬服用時は、起床後のふらつきに注意するよう説明する。

問題 116 介護保険法で定める特定疾病でないのはどれか。

- 1 が ん
- 2 筋萎縮性側索硬化症^{そくさく}
- 3 脳血管疾患
- 4 肺 炎

問題 117 高齢者の口腔の清潔について、適切なのはどれか。

- 1 高齢者は、口腔の自浄作用が働きやすくなる。
- 2 口腔ケアは、誤嚥性肺炎^{ごえん}の予防に役立つ。
- 3 義歯は、歯ブラシと歯磨き粉を使用して磨く。
- 4 義歯の保管は、乾いた清潔なガーゼで包む。

問題 118 高齢者の骨折が起こりやすい部位はどれか。

- 1 脊椎骨
- 2 前腕骨
- 3 脛 骨
- 4 鎖 骨

問題 119 高齢者の脱水とその看護について、適切なのはどれか。

- 1 高齢者は、細胞内液が減少するため、脱水を起こしやすい。
- 2 頻尿の場合、水分摂取は控えるよう説明する。
- 3 口渇が生じるまで、飲水は控えるよう説明する。
- 4 重症になっても、意識障害は起こらない。

問題 120 高齢者の薬物療法とその看護について、適切なのはどれか。

- 1 副作用は出現しにくいため、説明は省略した。
- 2 長年同じ薬を内服しており、内服方法は説明しなかった。
- 3 飲み忘れたときは、2回分をまとめて飲むよう説明した。
- 4 飲み込みにくい場合は、服薬補助ゼリーなどをすすめる。

問題 121 周術期にある高齢者とその看護について、適切なのはどれか。

- 1 手術前に不安や恐怖心を感じても、自ら訴えることは少ない。
- 2 手術前の栄養状態や睡眠等の変化は、観察しなくてもよい。
- 3 手術後に、せん妄は起こりにくい。
- 4 手術後の離床は、本人の希望に合わせて行う。

問題 122 聴力低下のある高齢者とのコミュニケーションについて、適切なのはどれか。

- 1 横に並んで話す。
- 2 高めの声で話す。
- 3 静かな環境で話す。
- 4 話し手のペースで話す。

問題 123 高齢者の慢性閉塞性肺疾患（COPD）の看護について、適切なのはどれか。

- 1 感染の予防に努める必要がある。
- 2 胸式呼吸を指導する。
- 3 食事や運動についての指導は必要ない。
- 4 在宅酸素療法を導入すれば、呼吸不全にならない。

問題 124 老年期の特徴について、誤っているのはどれか。

- 1 結晶性知能は60歳頃まで上昇する。
- 2 手続き記憶は加齢の影響を受けやすい。
- 3 サクセスフルエイジングの考え方が重要である。
- 4 喪失体験がある。

問題 125 高齢者の廃用症候群の症状はどれか。

- 1 胸痛
- 2 筋萎縮
- 3 悪心・嘔吐
- 4 下痢

問題 126 エリクソンによる老年期の発達課題について、正しいのはどれか。

- 1 統合 対 絶望
- 2 生殖性 対 停滞
- 3 勤勉性 対 劣等感
- 4 自律 対 疑惑

問題 127 人工妊娠中絶について、正しいのはどれか。

- 1 母子保健法に規定されている。
- 2 実施は 28 週未満と規定されている。
- 3 総数は増加傾向にある。
- 4 20 歳代の実施率は、他の年代と比べて高率である。

問題 128 母性看護領域における安全管理について、適切なのはどれか。

- 1 添い寝をするときは、うつぶせ寝にする。
- 2 沐浴を行うときは、ネームバンドを外して行う。
- 3 事故発生時は 1 人で対処する。
- 4 事故防止策のマニュアルを作成する。

問題 129 胎盤について、正しいのはどれか。

- 1 妊娠 8 週頃には完成する。
- 2 重さは胎児体重の約 1/3 である。
- 3 胎児付属物である。
- 4 ブルンベルグ徴候は、胎盤剥離徴候の 1 つである。

問題 130 図について、子宮内における胎児位置の説明として、正しいのはどれか。

- 1 頭位 ・ 第 1 胎向^{たいこう}
- 2 頭位 ・ 第 2 胎向^{たいこう}
- 3 骨盤位 ・ 第 1 胎向^{たいこう}
- 4 骨盤位 ・ 第 2 胎向^{たいこう}



図：胎児の位置

問題 131 産瘤^{さんりゅう}について、正しいのはどれか。

- 1 先進部にできる。
- 2 骨膜下の出血である。
- 3 波動性がある。
- 4 生後徐々に大きくなる。

問題 132 産褥^{さんじょく}期の身体的・心理的变化について、正しいのはどれか。

- 1 産褥^{さんじょく} 1 日目（分娩後 24 時間）の子宮底の高さは、臍上^{さいじょう} 1 横指^{おうし}である。
- 2 産褥^{さんじょく} 2 日目の悪露^{おろ}は、淡黄色である。
- 3 産褥^{さんじょく} 3 日目には、成乳の分泌がみられる。
- 4 産褥^{さんじょく} 数日から、軽度のうつ状態に陥ることがある。

問題 133 標準的な成長・発達をしている 2 歳児ができることはどれか。

- 1 走る。
- 2 片足で跳ぶ。
- 3 スキップができる。
- 4 三角が書ける。

問題 134 離乳食の始め方について、適切なのはどれか。

- 1 生後 7～8 か月頃から開始する。
- 2 1 日 3 回から始める。
- 3 つぶし粥から始める。
- 4 開始後はミルクは与えない。

問題 135 小児の予防接種について、正しいのはどれか。

- 1 B 型肝炎ワクチンは、任意接種である。
- 2 水痘^{すいとう}ワクチンは、不活化ワクチンである。
- 3 接種時期と回数が規定されている。
- 4 異なるワクチンを同時に接種することはない。

問題 136 乳児への与薬について、適切なのはどれか。

- 1 水剤はミルクに混ぜる。
- 2 錠剤は粉砕する。
- 3 散剤はそのまま飲ませる。
- 4 坐薬は手袋を装着して挿入する。

問題 137 低出生体重児の看護について、適切なのはどれか。

- 1 母親の面会は避けるようにする。
- 2 皮膚温を 37.5℃ に保つ。
- 3 できるだけ母乳を与える。
- 4 音や光の刺激を多くする。

問題 138 A ちゃん（3歳、女児）。急性リンパ性白血病と診断された。

看護について、**適切でないのはどれか。**

- 1 出血斑や止血状態を確認する。
- 2 治療は短期間であると家族に伝える。
- 3 寛解期には、これまでの遊びが継続できるよう支援する。
- 4 同じ状況下の家族会を紹介する。

問題 139 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）により創設されたのはどれか。

- 1 緊急措置入院制度
- 2 通院医療費公費負担制度
- 3 任意入院制度
- 4 精神障害者保健福祉手帳

問題 140 精神疾患患者の薬物療法について、**誤っているのはどれか。**

- 1 気分調整薬（気分安定薬）は、躁状態に有効である。
- 2 選択的セロトニン再取り込み阻害薬（SSRI）は、抗認知症薬である。
- 3 抗精神病薬は、定型と非定型に分類される。
- 4 抗精神病薬の副作用にパーキンソン症候群がある。

問題 141 思考障害の組合せで、誤っているのはどれか。

- 1 被害妄想 —— 他人が自分に危害を加える。
- 2 関係妄想 —— 配偶者が浮気をしている。
- 3 誇大妄想 —— 自分に高い能力がある。
- 4 微小妄想 —— 自分つまらない人間である。

問題 142 アルコール関連障害について、正しいのはどれか。

- 1 アルコール依存症の治療は節酒である。
- 2 離脱症状の典型的なものとして、コルサコフ症候群がある。
- 3 抗酒薬には、直接的に飲酒欲求を下げる効果がある。
- 4 自助グループへの参加が回復に有効である。

問題 143 フロイトの功績はどれか。

- 1 道徳療法の創始につながった。
- 2 早期認知症を発見した。
- 3 精神分析理論を創始した。
- 4 精神疾患患者の人権擁護運動を促進した。

問題 144 性格を調べる検査はどれか。

- 1 鈴木-ビネー知能検査（鈴木-ビネー法）
- 2 改訂長谷川式簡易知能評価スケール
- 3 ロールシャッハ法（ロールシャッハ・テスト）
- 4 内田・クレペリン検査

問題 145 抑うつ状態の患者について、適切なのはどれか。

- 1 感情の抑制ができない状態である。
- 2 日常生活動作（ADL）は阻害されない。
- 3 患者のつらい気持ちを十分に受け止める必要がある。
- 4 自殺企図を起こすことはない。

問題 146 ペプロウの患者—看護師関係の4つの局面（段階）に含まれるのはどれか。

- 1 投 影
- 2 同一化
- 3 共 感
- 4 社会復帰

問題 147 神経症性障害及びストレス関連障害について、正しいのはどれか。

- 1 強迫性障害は、自分で不合理とわからずに強迫症状を繰り返す。
- 2 心的外傷後ストレス障害（PTSD）は、外傷を経験した直後から発症する。
- 3 解離性障害は、記憶や自己同一性などが混乱し、統合が失われる。
- 4 身体化障害では、身体医学的検査により、身体に異常が発見される。

問題 148 対人関係が不安定で衝動性が高いパーソナリティ（人格）障害はどれか。

- 1 妄想性パーソナリティ障害
- 2 統合失調質（統合失調症性）パーソナリティ障害
- 3 非（反）社会性パーソナリティ障害
- 4 情緒不安定性パーソナリティ障害（境界性人格障害）

問題 149 私宅監置を合法的に認めた法律はどれか。

- 1 精神病患者監護法
- 2 精神病院法
- 3 精神衛生法
- 4 精神保健法

問題 150 Aさん（21歳、男性）。数日前から自室に引きこもり、意味不明な言動もみられるため、家族に連れられて精神科を受診。統合失調症の診断で、初回入院となった。入院後、服薬を拒否している。看護師が本人に話を聞くと、「悪い奴らに狙われていて殺される」「その薬も毒が入っている」「今も監視されていて怖い」と訴えた。
対応で適切なのはどれか。

- 1 「それは妄想であって、現実ではありません」と妄想を否定する。
- 2 「殺されるかもしれないと思うと怖いですよね」と本人の気持ちに寄り添う。
- 3 「どんなふうに監視されているのですか？」と詳しい説明を求める。
- 4 「薬は治療に必要なので飲んでください」と強い態度で伝える。